

幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期	特に高齢者
特に音響	特に音響	特に音響	特に音響	特に音響	特に音響

各期の特徴

様々な気づきの体験を通じて、家族や身の回りの物事に關心をもち、それを取り入れる時期

主体的な行動、社会や環境への興味を通して、消費者としての素朴な形成が望まれる時期

行動の範囲が広がり、権利と責任を理解し、トラブル解決方法の理解が望まれる時期

生産を見通した生活の管理や計画の重要性、社会的責任を理解し、主体的な判断が望まれる時期

生活において生活のスタイルや価値観を確立し自らの行動を始める時期

精神的、経済的に自立し、消費者市民社会の構築に、様々な人々と協働し取り組む時期

周囲の支援を受けつつも人生での豊富な経験や知識を消費者市民社会構築に活かす時期

重点領域

- 消費がもつ影響力の理解
- 持続可能な消費の実践
- 消費者の参画・協働
- 商品安全の理解と危険を回避する能力
- トラブル対応能力
- 選択し、契約する能力
- 生活を設計・管理する能力
- 情報の収集・処理・発信能力
- 情報社会のルールや情報モラルの理解
- 消費生活情報に対する批判的思考能力

消費者市民社会の構築

商品等の安全

生活の管理と契約

情報とメディア

- おつかいや買物に關心を持つ
- 身の回りのものを大切にしよう
- 協力することの大切さを知ろう
- くらしの中の危険や、ものの安全な使い方に気づこう
- 困ったことがあったら身近な人に伝えよう
- 約束やきまりを守ろう
- 欲しいものがあつたときは、よく考え、時には我慢することをおぼえよう
- 身の回りのさまざまな情報に気づこう
- 自分や家族を大切にしよう
- 身の回りの情報から「なぜ」「どうして」を考えよう

- 消費をめぐる物と金銭の流れを考えよう
- 自分の生活と身近な環境とのかわりに気づき、物の使い方を工夫しよう
- 身近な消費者問題に目を向けよう
- 危険を回避し、物を安全に使う手を知ろう
- 困ったことがあつたら身近な人に相談しよう
- 物の選び方、買い方を考え、適切に購入しよう
- 約束やきまりの大切さを知り、考えよう
- 物や金銭の大切に気づき、計画的な使い方を考えよう
- 消費に関する情報の集め方や活用の方を知ろう
- 自分や知人の個人情報を守るなど、情報モラルを知ろう
- 消費生活情報の目的や特徴、選択の大切さを知ろう

- 消費者の行動が環境や経済に与える影響を考えよう
- 消費生活が環境に与える影響を考え、環境に配慮した生活を実践しよう
- 身近な消費者問題及び社会課題の解決や、公正な社会の形成について考えよう
- 危険を回避し、物を安全に使う手を知り、使おう
- 販売方法の特徴を知り、トラブル解決の法律や制度、相談機関を知ろう
- 商品を適切に選択するとともに、契約と子のルールを知り、よりよい契約の仕方を考えよう
- 消費に関する生活管理の技術を活用しよう
- 消費生活に関する情報の収集と発信の技術を活用しよう
- 消費生活に関する情報の集め方や活用の方を知ろう
- 自分や知人の個人情報を守るなど、情報モラルを知ろう
- 消費生活情報の評価、選択の方法について学び、社会意思決定の大切さを知ろう

- 生産・流通・消費・廃棄が環境、経済、社会に与える影響を考えよう
- 持続可能な社会を目指したライフスタイルを考えよう
- 身近な消費者問題及び社会課題の解決や、公正な社会の形成に向けた行動の場を広げよう
- 安全で危険の少ないくらしと消費社会を目指すことの大切さを知ろう
- トラブル解決の法律や制度、相談機関を知ろう
- 適切な意思決定に基づいて行動しよう
- 主体的に生活設計を立ててみよう
- 情報と情報技術の適切な利用や、国内だけでなく国際社会との関係を考えよう
- 望ましい情報社会のあり方や、情報モラル、セキュリティについて考えよう
- 消費生活情報を評価、選択の方法について学び、社会との関連を理解しよう

- 生産・流通・消費・廃棄が環境、経済、社会に与える影響を考え、環境に配慮したライフスタイルを考えよう
- 持続可能な社会を目指したライフスタイルを実践しよう
- 消費者問題その他の社会課題の解決や、公正な社会の形成を広げよう
- 安全で危険の少ないくらし方を考える習慣を付けよう
- トラブル解決の法律や制度、相談機関を利用する習慣を付けよう
- 契約の内容やルールを理解し、よく確認して契約する習慣を付けよう
- 生産を見通した計画的な暮らしを目指して、生活設計・管理を実践しよう
- 情報と情報技術を選択的に利用する習慣を付けよう
- 情報社会のルールや情報モラルを守る習慣を付けよう
- 消費生活情報を主体的に吟味する習慣を付けよう

- 生産・流通・消費・廃棄が環境、経済、社会に与える影響を考え、環境に配慮して行動しよう
- 持続可能な社会を目指したライフスタイルを実践しよう
- 地域や環境で協働して消費者問題その他の社会課題を解決し、公正な社会をつくろう
- 安全で危険の少ないくらしと消費社会をつくろう
- トラブル解決の法律や制度、相談機関を利用しやすい社会をつくろう
- 契約とそのルールを理解し、くらしに活かそう
- 経済社会の変化に対応し、生産を見通した計画的な暮らしをしよう
- 情報と情報技術を選択的に利用するくらしをしよう
- トラブルが少なく、情報モラルが守られる情報社会をつくろう
- 消費生活情報を主体的に評価して行動しよう

- 消費者の行動が環境、経済、社会に与える影響を配慮することの大切さを伝えよう
- 持続可能な社会に役立つライフスタイルについて伝えよう
- 支え合いながら協働して消費者問題その他の社会課題を解決し、公正な社会をつくろう
- 安全で危険の少ないくらしの大切さを伝えよう
- 支え合いながらトラブル解決の法律や制度、相談機関を利用しよう
- 契約トラブルに遭遇しない暮らしの知恵を伝えよう
- 生活環境の変化に対応し、支え合いながら生活を管理しよう
- 支え合いながら情報と情報技術を選択的に利用しよう
- 支え合いながら、トラブルが少なく、情報モラルが守られる情報社会をつくろう
- 支え合いながら消費生活情報を上手に取り入れよう

※本イメージマップで示す内容は、学校、家庭、地域における学習内容について体系的に組み立て、理解を進めやすいように整理したものであり、学習指導要領との対応関係を示すものではありません。